

Frente

三重県男女共同参画センター

フレンテみえ

フレンテとはスペイン語で「前向き」という意味です。

vol.61
2015.5

フレンテみえ 2015年度

イベント・ピックアップ

Report

小島慶子講演会「大黒柱マザー」

「ああでだめなら、こうでもいい！いろいろな生き方、いろいろな家族」

三重県内男女共同参画連携映画祭2015
スケジュール発表！

「三重に新しいLIFEを！」

特集 Report

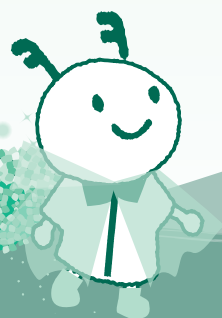
春に向けて！

『働く女性のネットワーク化』

- 女性のためのエグゼクティブリーダートレーニング
- 女性のための1DAY起業セミナー
～いつからでもチャレンジ～
- 働く女性のネットワーキング交流会

予告

- 三重県内男女共同参画連携映画祭2015
- フレンテまつり“&mama”
-supported by JAPAN FAMILY FESTIVAL-
- 子どもができたあなたへ。
育休中に描くママのこれからの働き方
～働くママでよかったと思えるために～
- 育キャリ☆仕事も家庭も！
パパに贈る新しい働き方



フレンテみえ*2015年度のテーマは…

三重に 新しいLIFEを!

一人ひとりの“自分らしいLIFE”を応援します!

- Lead: リード-三重の男女共同参画をリードします
- Innovate: イノベート-社会を変革する事業を展開します
- Facilitate: ファシリテート-あらゆる分野の男女共同参画を促進します
- Empowerment: エンパワメント-人々のエンパワメントを支援します

今年度のフレンテみえのテーマは「三重に新しいLIFEを!」。
『女性の活躍促進』『ワーク・ライフ・バランス』の取組が加速するなか、性別に関わらず、個人としてその個性と能力を十分に発揮し、多様な生き方ができる社会へ変革するチャンスです!
「自分らしく生きる」=「男女共同参画社会」の実現を目指し、一人ひとりの“自分らしいLIFE”を、フレンテみえは応援していきます。

イベント・ピックアップ

男女共同参画フォーラム~みえの男女2015~

国としても取組を始めた『女性の活躍促進』や『ワークライフバランス』。実際にはどう企業で取り入れていけばよいのでしょうか。イクボスとして活躍されている川島高之さんから、イクボス流の働き方改革についてお話しいただきます。

日時 11月15日(日) 講師 川島高之さん
場所 三重県男女共同参画センター「フレンテみえ」多目的ホール NPO法人ファザーリング・ジャパン理事 三井物産ロジスティクス・パートナーズ株式会社 代表取締役社長
定員 200名
料金 無料



女子大学生のための「働く女性に役立つコミュニケーション術」 ~自分も相手も大切に。対等なコミュニケーション力を身につけよう!~

女子大学生のみなさんに贈る、「ビジネスの現場で役立つコミュニケーション術」。社会の荒波にもへこたれない術を身につけましょう。

日時 9月19日(土)10:30~17:00 料金 無料
場所 三重県男女共同参画センター「フレンテみえ」セミナー室C 講師 小林清美さん
対象 県内在学、在住の女子大学生、短期大学生 コミュニケーショントレーナー/大学講師/キャリアカウンセラー
定員 30名

女性に対する暴力防止セミナー

テレビや新聞では女の子が暴力や性被害の犯罪に巻き込まれるニュースが後を絶ちません。性被害の実態を知り、みんなで考えます。

日時 11月21日(土)10:00~12:00 講師 具ゆりさん
場所 三重県男女共同参画センター「フレンテみえ」多目的ホール ウィメンズカウンセリング名古屋YWCA
料金 無料

男性講座 定年を迎えた男性へ ~家庭円満コミュニケーション講座~

定年を迎えた男性の皆さん、これまでの仕事上の関係とは違う家庭や地域でのコミュニケーションの取り方に困っていませんか?上下関係に縛られない対等な関係を大切にして、第2の人生を楽しむためのスキルを一緒に身に付けましょう。講義とワークを織り交ぜながら学ぶ、実践的な講座です。

日時 12月20日(日)13:30~15:30 講師 吉岡俊介さん
場所 三重県男女共同参画センター「フレンテみえ」セミナー室A シニア産業カウンセラー・キャリアコンサルタント
対象 定年世代の男性
定員 25名
料金 無料



Report

平成27年度ファンファーレ事業

小島慶子講演会 大黒柱マザー

～ああでだめなら、こうでもいい!いろいろな生き方、いろいろな家族～



フレンテみえの今年度のオープニングを飾るファンファーレ事業は、5月10日、偶然にも母の日に、現在タレント・エッセイストとして活躍されている小島慶子さんにお越しいただきました。

子どものころからアナウンサー時代、そして現在に至るまでに捉われていた、「玉の輿思考」や「男性至上主義」など、たくさんの思い込みから脱却できたことで、新しい人生が開けたこと、今変えていくべきだと感じている働き方や生き方のお話など、たくさん語っていただきました。

「人生は思い通りにならない。こうでなければだめだって思うのではなく、その時目の前にある現実を受け入れて、どんな時でも一番マシな選択をできるようにと子どもたちに伝えたい。」との言葉に、多くの方が共感されていました。

予告

三重県内男女共同参画連携映画祭2015

「映画でみつけよう!男女が共に生きるヒント」をテーマに、三重県の男女共同参画を身近に感じていただくため、県内のセンターと市町が手を取り合い開催しています。

9年目となる今回は県内各地21カ所で開催します。

全会場にて託児を行い(要申込)、また、作品の見どころや内容を深めるためのお話なども実施(会場により内容は異なります)します。

「フレンテみえ」では、全ての会場のチケット販売や予約等を受け付けます。またお近くのチケット取扱い場所もご案内いたしますので、お気軽にお問い合わせください。皆様のご参加をお待ちしております!



日程および上映作品

開催日	曜日	主催市町	上映作品(予定)	料金	開催日	曜日	主催市町	上映作品(予定)	料金
6月7日	日	朝日町	六月燈の三姉妹	500円	6月28日	日	伊賀市	うさぎドロップ	無料
		川越町					亀山市	ぼくたちの家族	無料
6月13日	土	いなべ市	くじけないで	無料	7月4日	土	志摩市	0.5ミリ	無料
6月20日	土	伊勢市	女たちの都〜ワッゲンオッゲン〜	500円			菰野町	すーちゃん まいちゃん さわ子さん	無料
6月21日	日	大台町	60歳のラブレター	無料	7月11日	土	松阪市	世界の果ての通学路	無料
		鈴鹿市	六月燈の三姉妹	300円			桑名市	ぼくたちの家族	無料
		多気町	そして父になる	無料			東員町	そして父になる	無料
6月27日	土	津市	塔の上のラプンツェル	無料	7月12日	日	明和町	そして父になる	無料
		鳥羽市	六月燈の三姉妹	無料			尾鷲市	ぼくたちの家族	無料
		名張市	女たちの都〜ワッゲンオッゲン〜	無料			南伊勢町	そして父になる	無料
		四日市市	マダム・イン・ニューヨーク	無料			7月18日	土	玉城町



今回は40代男性匿名希望のAさんです。匿名なのは、Aさんがゲイだから。自分を名乗れない状況を含め、いろいろお話を聞かせていただきました。

—今年4月に発表された電通ダイバーシティラボの調査(約7万人を対象)では、LGBT(※)に該当する人は7.6%でした。当事者としての実感をお聞かせください。

LGBT合わせたら、少なくともそれくらいはいるかなと思います。ゲイだけで結構いますから。マイノリティといえは確かにそうですけど、多数派に比べれば少数派という感じがなあ。三番手、四番手の野党くらいの感覚です。決して希少ではない。都市部の方が生きやすいので、三重県を出ていく人もたくさんいますが、三重県に住み続けている人もたくさんいます。世間の人たちは身近にゲイがいないと言いますが、人生の中で必ず何人か、もしかしたら何十人かのゲイと出会っているはずですよ。都会の話じゃなく、三重県です。ただゲイだと気づいていない。結婚している人もいますし。

普通のゲイって特別ではないので、あまり外から見てわからないでしょうね。ゲイは芸術的センスがあると言われるますが、世間で知られているゲイに多いだけじゃないかなあ。いい人もいればイヤな人もいる、おもしろい人もいるし、つまらない人もいるし、ゲイという以外、何ら世の中の男と変わらないと思います。

今、特殊な存在から「こんなに普通なんだ」とわかってもらう段階に入っているのかもしれない。だから今度は取り立てて個性のない僕たち普通のゲイの出番なんだろうけど、勇気がない。

昔、僕のことをゲイだと知らない友人が「ストレス発散にホモ狩りにでも行くか」って言ってきたんです。彼は僕に友人として好意を持ってきていたと思うし、少しやんちゃなところはあるけど、とても友達思いだったんです。だから、そんな発言をする奴だとは思ってなくて。そこで僕がカミングアウトしていたら、彼なりにちゃんと考えて、理解しようとしてくれた気もします。だけど悪い方向に進む可能性も拭えなかった。

僕は友人にはカミングアウトしたことないですけど、親にはしているんです。いろいろ重なってすごく弱っていたときに、親にまで嘘を

ついて、取り繕うのがしんどくなって。理解のある親だと思っていたし、当人もそう自負していたし、「オッサン!」くらいのことを言ってくれるのかと思いきや、「他のことはええけど、それだけは治して」と懇願されてしまいました。あれは結構厳しかったです。

これまで何人かの友人や知人が自ら命を絶ちました。どういった知り合いなのか、故人が必死に隠してきたことを露見させてしまうのではないかと、葬儀を遠慮することもあります。

なぜそんな選択をしたのか、理由はわかりません。いつもあんなバカみたいなこと言っていたのに、なんで?と思う一方、わかるような気もします。ゲイであることをいつも負い目に感じてしまう。それはとても苦しいです。仮に僕が出世しようが成功しようが、誰かの「でもホモやんか」というたった一言で、自分が粉々になってしまうと思います。女性と結婚して子どもを作るというカードを持っている人が、使うか使わないかは別にして、他の何よりうらやましい。

それに人間関係も、いつかゲイだとバレたときに、「気持ち悪い」と結びつけられないように、いつも考えなければならぬ。普段から人の体に触れることはしない、知人と風呂には行かないとか。行動だけでなく、バレたときに誤解されないよう、友人として密になることも避けるようにしています。そんなことを何十年もしていると、行き詰りそうになるときも、やっぱりあります。

最後にひとつ。以前、大須をゲイの友人と歩いていたとき、バス停で紙袋からフィギュアを取り出しているオタクファッションの若者がいたんですね。僕が「家まで待ちきれやんのやなあ」と揶揄して笑ったら、友人が「でも俺ら、男が好きなんやで」と言ったんです。はっとしました。僕はゲイということを笑われるのがイヤなのに、立場が変われば誰かのことを笑っていることに気づきました。

僕はマイノリティである一方で、マジョリティでもある。もしかしたら誰もがそうかもしれません。そしてみんながそのことを意識していれば、もうちょっと生きやすい世の中になるのかなあと思います。

「本当は自分たちが出ていかないと、変わらないだろうけど」と言うAさん。しかしAさんのお話を聞いたり、調査のデータを見ていると、ゲイの人たちが生きるには、まだまだあまりに厳しい社会だと感じます。そんな中で、掲載文以外に、思わず笑ってしまうエピソードや、「ヒットを狙いたいならまずゲイの間で流行らせろ」など、なるほどと納得できる持論を披露してくれました。全文はホームページで。ぜひご覧ください!

フレンティみえ

検索



【データ】ゲイである自分で生きようと思えば思うほど、生きづらい世の中

宝塚大学看護学部の日高庸晴教授らが01年ゲイとバイセクシュアル男性を対象に実施した調査で、これまで自殺を考えたことがあると65.9%が回答、自殺未遂の経験があると14.0%が回答しました。

また性的指向を1人にカミングアウトしていると、していない人より1.5倍自殺未遂に関連があり、6人以上にカミングアウトしていると3.2倍になりました。

(※)LGBT…Lはレズビアン。自覚する性別が女性で、恋愛対象として好きになる相手も女性である人。Gはゲイ。自覚する性別が男性で、恋愛対象として好きになるのも男性である人。Bはバイセクシュアル。恋愛対象として好きになる相手が男性と女性の両方である人。Tはトランスジェンダーまたはトランスセクシュアル。生まれたときの「体の性別」と自覚する「心の性別」が一致しない人。

開催イベントのお知らせ

フレンテまつり×“&mama” —supported by JAPAN FAMILY FESTIVAL— ママ・パパと子どもたちのファミリーイベント —いろんな世代、いろんな生き方—

毎年恒例のフレンテまつり。今年は「LIFE(生き方)」をテーマに開催！
フレンテみえ登録団体・ママまつり実行委員会による舞台発表や活動展
示、フリーマーケットやワークショップなどを通し、いろいろな世代のいろ
んな生き方に触れ、それぞれの生き方を認め合える社会について楽しみが
ら考えてみませんか？ご夫婦・ご家族・お友達みなさんでお越しください！



日時 6月7日(日)10:00~16:00
場所 三重県男女共同参画センター「フレンテみえ」
主催 フレンテみえ／フレンテまつり実行委員会
共催 (一社)Stand for mothers／ママまつり実行委員会

平成27年度 エンパワーメントスクール

子どもができたあなたへ。 育休中に描くママのこれからの働き方 ～働くママでよかったと思えるために～



産休や育休をとり仕事復帰する予定のママたちが集まり、復帰後の働き方についてみんなで考えるセミナーです。
子どもが産まれる前とは違う、仕事をしながら子どもと暮らす毎日。今までどおりの働き方で仕事と家庭と子育て、両立できるの？
子どもが熱をだしてしまったり？ママが働きにでるのは悪いこと？職場に迷惑をかけてしまわないだろうか…。キャリアアップは諦め
ないといけないの…？

少しの時間、子どもを預け、同じ世代の子を持つ働くママたちだけで集まって、自分のこれからの働き方についてじっくり考えてみ
ませんか。

日時 7月2日・9日(各木曜日)10:00~12:30 **料金** 無料(託児料はこども1人につき1回1,000円)
場所 三重県男女共同参画センター「フレンテみえ」セミナー室A **講師** 高祖常子(こうそときこ)さん
対象 現在産休・育休中の女性または産休・育休取得予定の妊婦 NPO法人ファザーリング・ジャパン
定員 20名 マザーリングプロジェクトリーダー・
育児情報誌「miku」編集長

男性
講座

育キャリア☆仕事も家庭も！パパに贈る新しい働き方

「積極的にキャリアアップして、管理職にも就いて、より責任ある仕事をしたい」「家庭を優先して、まちづくりや地域活動もしたい」
など、同じパパでも、のぞむものは人それぞれ。

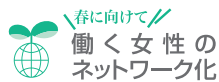
しかし、どんなパパであっても、「仕事か？家庭か？」の二者択一でどちらかを犠牲にするより、どちらも充実させてパートナーや
子どもと一緒に成長していくことができるなら、その道を選ぶに違いありません。それが「育キャリア」です。

この講座では、「育キャリア」を実現していくには、どうすればよいかを考えます。

それぞれ置かれた環境の中で、家族と一緒に幸せになれる自分だけの働き方を見つけましょう！

日時 7月25日(土)13:30~16:30 **料金** 無料(託児料はこども1人につき1,000円)
場所 三重県文化会館 大会議室 **講師** 塚越学さん
対象 子育て中、子育て予定の男性 (株)東レ経営研究所ダイバーシティ&ワークライフ
定員 30名 バランス推進部シニアコンサルタント
NPO法人ファザーリング・ジャパン理事





始動! 春に向けて!

「働く女性のネットワーク化」始動!

三重で働く女性たちが、職場や業種の枠を超えてつながり、刺激が感じられるような場を! を目指し、この春女性のキャリアアップ講座やネットワーキング講座を開催しました。

2月7日(土)
8日(日) 21日(土)

「女性のためのエグゼクティブリーダートレーニング」

現在管理職として働く女性が、さらに一歩上を目指すために必要なスキルや視点を学ぶ講座を行い、県内各地から約30名の方が集まりました。

「働く女性のストレスマネジメント」をテーマに、社会で置かれる女性の立場や県内女性の「働く意識」など現状についての講義があり、その後、ストレスとの上手なつきあい方をグループで話し合いました。

また、企業で現役の部長として働く女性からリーダーに必要な視点をご自身の経験や考えからお話いただいた後、グループワークを行い、自らがロールモデルとなっていくために必要な視点について話し合いました。

参加者からは「県内にも役職を持ち、前向きにがんばっている女性がこんなに多くいることに刺激と元気をもらえた」「新しい視点で自身のキャリアを見直すいい機会になった」との声をいただきました。

参加者同士の心の距離が非常に深まった3日間。県内でリーダーとして活躍する様々な職種の女性たちが繋がるとても素敵な機会となりました。



2月25日(水)

「女性のための1DAY起業セミナー ～いつからでもチャレンジ～」

起業を志す女性を対象に起業の基礎知識を身に付け、ビジネスプランの作成を実践的に学ぶためのセミナーを実施。同じ「起業」という目的を持つ方同士、お互いに良い刺激を与え合い起業の第一歩を踏み出しました。



講師の濱砂さんの「主婦目線」でニーズをつかんだご自身の活動を例に、女性それぞれの視点を活かして起業することで、埋もれているニーズを掘り起

こすことができると知りました。

また、ビジネスプランに「私だからこそ」を加える事、自分の強みを明確にすることで、競合のない分野を開拓していくことができます。お客様が求めていることを知り、自分だけの付加価値を付けることが大切だと学びました。

最後にはそれぞれのビジネスプランをプレゼンし、講師からアドバイスをもらいました。

受講者からは「もやもやしていたことが、書き出すことではっきりしてきました」「紙に書くことでイメージを固めることが出来た」という感想もあり、自らのビジネスプランの方向性を定める事につながりました。

3月1日(日)

「働く女性のネットワーキング交流会」

平成26年度の締めくくりとして、働く女性同士の交流を目的とした「働く女性のネットワーキング交流会」を実施しました。まずは、手帳ブーム・時間管理ブームを巻き起こした佐々木かをりさんの講演会、次に『女性が企業や社会でもっと活躍するために』をテーマにパネルディスカッションを行いました。

佐々木さんからは「時間を管理するとは『自分を思い通りに動かすこと』、そうすることで自分が幸せでいられる。』、またご自身の経験を踏まえて「どんな仕事でも『あなたに任せたい』と言われたらどんどん受けてください。それで失敗しても次につながります。」と会場の女性たちにエールを送っていただきました。

パネルディスカッションでは「女性のロールモデルがいなくて不安」

「管理職に向いている人ってどんな人?」などの参加者からの質問にも答えていただき、一緒に考えて前に進んでいける内容となりました。

終了後にはパネリストの方々にもご参加いただきディナー交流会を行いました。業種も働き方も違う18名で、情報交換やそれぞれの想いを語り合いました。



その他こんな講座を開催しました!

12月20日(土)「女性のための離婚講座」

1月24日(土) 25日(日) 31日(土)「母子家庭等の女性のためのパソコン講座」

イベントレポートはホームページに掲載中です!

暮らしにふれる

メキシコの旅より

大好評のコラム・エッセイコーナー。今年度の執筆は、初の男性 農大輔さんです。「男はこうあるべき」をひらりとかわして自分の道を歩む農さんの4回にわたるエッセイをお楽しみください。

連載
第1回

「男の子でしょ!!!」

「男の子でしょ!」と言われるのが苦手だった人って、意外と多いのではないのでしょうか?お菓子を作るのが好きだったり、ふにゃふにゃしていたり、おままごとが好きだったり、ボール遊びが苦手だったり、泣き虫だった、そんな私。小さいころから、この言葉が大キライでした。

大学では生物系の研究に没頭しましたが、「家庭科」の教員免許を取得しました。だって、被服、調理・栄養、子育てなど、男女関係なくとても大切なことばかりだと思いませんか?さらに教育実習で面白かったのは、実習授業では生徒のホンネが出るなあということでした。家庭の問題、友達との関係、そんな話がポロっと出るのは実習教科ならではの感覚です。

青年海外協力隊という海外ボランティアでメキシコへ派遣された時、この家庭科の感覚がとても役に立ちました。メキシコのお母ちゃんたちというんな活動をしたが、やはり家庭のことが多かったから、そしてポロっと出るホンネが大切だったからです。

メキシコに派遣中の2年間は夫婦別居状態。「やりたいことをがまんしな

いように」と、パートナーに支えられての別居。最近まで、私は兼業主夫。調理のアルバイトと非常勤講師をしながらです。洗濯、掃除、ご飯の支度、アイロンがけ、ご近所さんとお付き合いなどなど楽しいものです。「男の子でしょ!」ならぬ「男なのに」と肩身の狭い思いをすることも時々ありましたが、お互いができることをしてきたつもりです。とはいえ、今は子どもがいないので、まだその苦労はわかりませんが。



協力隊での活動中。
みんなでケーキづくり!

〈プロフィール〉

のう だい すけ
農 大 輔

1979年生まれ35歳。幼稚園から中学校まで11年間いじめを受けた経験をもつ。大学の研究室で実験職員として勤務した後、2008年6月より青年海外協力隊員としてメキシコ・チアパス州に派遣される。女性グループの自主的な活動の促進のため、大豆ミートの普及活動やお菓子作り教室などを行う。また、2009年の新型インフルエンザを機に、手洗いとうがいの普及活動なども行う。その間、メキシコのお母ちゃんたちにとってもお世話になり、「恩返し」を考えるようになる。帰国後は会社員になるも退職。「メキシコのお母ちゃんたちの味を伝える」ことを「恩返し」と決める。主夫に転身しつつ、メキシコ料理修行を前に調理のアルバイトを始め、高等学校でも勤務。現在、母ちゃんたちの味を学ぶために、メキシコへ長期滞在中。

「フレンテみえ」情報コーナー リニューアル!

～“ミニセミナー”シリーズもスタート～

昨年末、障がい雇用推進のためのステップアップカフェ「Cotti菜(こっちな)」オープンに合わせて、1階エントランスロビーにある「フレンテみえ」情報発信の拠点“情報コーナー”も新しく生まれ変わりました!

今回のリニューアルでは4つのコンセプトに沿ってレイアウトを大きく変更。それぞれのカラーを生かした明るい空間になりました。エントランス側には、リラックスしながら生き方についての様々なヒントを得られる図書閲覧の「ブックススペース」と、フレンテみえ主催事業や登録団体情報ほか県内外の情報を集約・提供する「情報スペース」。また、奥側には絵本や子ども向け図書のほか子育てに関する図書・雑誌がある「キッズスペース」と、行政資料や女性史などを配架した落ち着いた雰囲気の「レクチャースペース」を設けました。それぞれの特徴に沿って、既にオープン以来たくさんの皆さまにご利用いただいています。

そして、「レクチャースペース」では、今年度から新しく「ミニセミナー」シリーズが始まります! フレンテみえが最近気になっていることをテーマに、ごく少人数の皆さまとわいわい語り合ったり考え合ったりするミニセミナー。きっと皆さまの新しい発見や新しいコミュニティづくりのお役に立てると思います。(※今年度のラインナップは下記参照)

男女共同参画についての知識や情報を得ただけだけでなく、子どもたちが大きな黒板でお絵かきをして遊んだり、小さなセミナーで生き方や子育てについてのヒントを得られたりする新“情報コーナー”。フレンテみえご来館の際はぜひお気軽にお立ち寄りください!

(オープン時間 9:00～19:00 ※休館日を除く毎日)



「情報コーナー・ミニセミナー」 ラインナップ

※各回とも定員は10名程度。参加無料。
詳細はチラシ・ホームページなどをご確認ください。

5/23(土)13:30～

8/7(金)10:00～

10/17(土)10:30～

11/28(土)15:00～

2016年1/23(土)13:00～

3/5(土)19:00～

「社会に声を届けよう! 女性のための政治入門塾」

「働きたいママのための再就職応援カフェ」

「女性のからだのプチ不調 ～自分で整えるためのセルフケアレッスン～」

「独身(シングル)のための座談会的カフェ」

「男女の生き方は世界共通? 国際理解のためのテーブルトーク」

「おもしろきこともなき世を おもしろく 輝け! 非正規男子」

見えずらい性暴力の実態

性暴力とは、同意なしに性的に接触されることや、接触がなくとも性的な言葉や行動により脅かされる行為のすべてを指します。この性暴力については、被害者に全く落ち度がないにも関わらず、「被害者の方も悪かったのでは」といったような誤った思い込みが、社会の中には根深くあります。

4人に3人が「面識ある人からの被害」

内閣府が平成27年3月に公表した「男女間における暴力に関する調査」結果によると、約7%の女性が「異性から無理やり性交されたことがある」と回答しています。

また、同調査で、被害者の約7割が相談しなかったと回答。このことから、性暴力の被害は潜在化し、その実態が正しく認識されにくい状況にあると言えます。

また、加害者との関係を見ると、約75%が「面識のある人」(※)、つまり被害を受けた女性4人のうち3人は「知っている人」から性暴力を受けていることになります。

しかし、社会には「被害者が暗いところを一人歩いていたから」「強かんの加害者は、ほとんどが見知らぬ人だ」というように、性暴力について一般的に信じられている思い込みがあります。

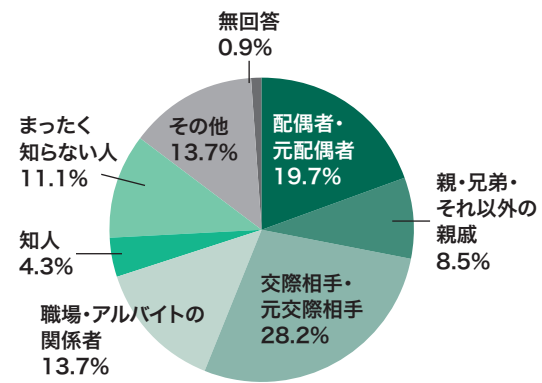
実態とは異なる認識により、被害者にも非があったように受け取られ、被害者は加害者からだけでなく、社会からも二次的な被害をうけることがあるのです。

これらの状況を受け、現在内閣府では、性犯罪・性暴力被害者のための支援体制を構築する取組が進められています。

(※)「面識のある人」とは、図の「配偶者・元配偶者」、「親・兄弟・それ以外の親戚」、「交際相手・元交際相手」「職場・アルバイトの関係者」「知人」を足した割合

参考 NPO法人 性暴力救援センター・大阪SACHICO ホームページ
「性犯罪被害者支援に関する調査研究」報告書(平成26年6月 内閣府男女共同参画局)

異性から無理やり性交されたことがあった女性と『加害者』との関係



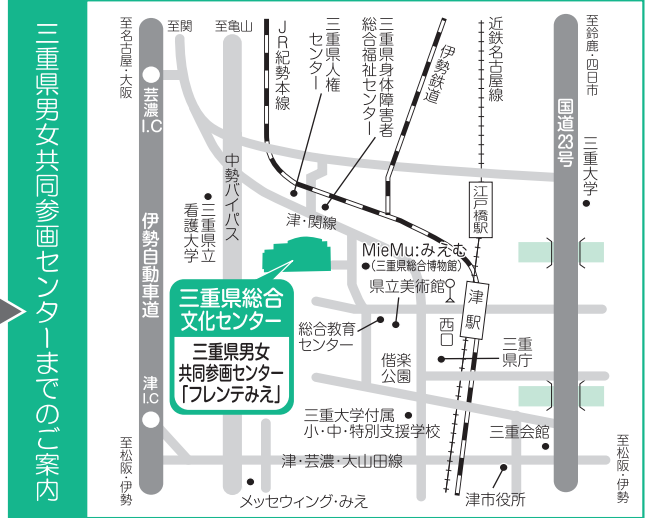
フレンテみえHP 参画ゼミでは、現在「知られざる性暴力性暴力救援センター・大阪SACHICOの取組からみえるもの」(ウイメンズセンター大阪 高見 陽子さん)を掲載しています。ぜひご覧ください。

フレンテみえって、なに?

三重県の男女共同参画社会を推進する拠点施設として津市の三重県総合文化センター内に平成6年オープン。情報発信・研修学習・相談・調査研究・参画交流という「5本の柱」で、様々な事業を展開しています。ぜひ皆さま、お気軽にお立ち寄りください!

～詳しい情報はホームページまで～

フレンテみえ



休館日 毎週月曜日 年末年始 (12月29日から1月3日まで)
交通 ■バス/津駅西口1番のりばから約5分 ■徒歩/津駅西口から約25分 ■自転車/伊勢自動車道菟濃インターから約15分、津インターから約10分 ※駐車場は1400台(無料)。できるだけ公共交通機関をご利用ください。

発行 三重県総合文化センター 三重県男女共同参画センター フレンテみえ 〒514-0061 三重県津市一身田上津部田1234番地 TEL:059-233-1130 FAX:059-233-1135 URL http://www.center-mie.or.jp/frente/ E-mail: frente@center-mie.or.jp

生き方・家族・人間関係・離婚・職場 などなど... 男女がともに自分らしく生きるために、様々な悩みの相談をお受けします

女性のための電話相談 秘密厳守・相談無料

フレンテみえ相談室 専用ダイヤル 059-233-1133

相談時間	曜日	月	火	水	木	金	土	日
朝 9:00~12:00	休館日	●	●	●	●	●	●	●
昼 13:00~15:30	休館日	●	—	—	●	●	●	●
夜 17:00~19:00	休館日	—	—	●	—	—	—	—

※祝日の場合「朝・昼」相談あり(翌平日が休館日)

フレンテみえ相談室のご案内 (切り取ってご利用ください)

